

事業所名

ほっぴがあっぴ

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

5日

法人（事業所）理念		元気を創る								
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・個々の特性を理解し、成長に合わせた支援を行って意欲を伸ばす。 ・所属園や相談支援専門員等、関係機関と連携をとる。 ・ご家族との信頼関係を築き、寄り添った支援を行う。 								
営業時間		8時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活スキルの獲得ができるよう支援を行う。（排泄・着替え・おやつ等） ・環境を整えることで、遊びや学習に集中して取り組む。 ・利用児やご家族の健康状態を把握し、心身の異変に気付けるよう観察を行う。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な動作の基本となる身体の動かし方を習得できるよう、様々な運動課題に取り組む。 ・個々の「感覚」を把握し、ご家族や就園先等と情報共有しながら環境を整える。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の認知の特性を踏まえ、「概念」「記憶」「思考力」「情報処理」等の向上に繋がるような課題に取り組む。 ・家庭や所属園での言動（出来事）について振り返り、状況の理解や適切な対処方法を学ぶ。（SST） 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせてコミュニケーションツールや手段についてご家族と検討しながら支援する。 ・他者とのやりとりで必要となるスキルの獲得に繋がるような課題を設定する。（ヘルプや要求等） ・自分の気持ちや考えを伝える力を身につける。（言葉やPECS等） 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との関りや遊びのレベルに合わせ、一緒に遊ぶ機会を設ける。 ・小集団遊びを通して、ルールや場面の状況を理解し、個々に合わせた支援を行う。 ・自分の気持ちや相手の気持ちを知り、社会性を身につける。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・面談や送迎時などを通して、現状のスキルや課題等の支援の方向性についてご家族と共有・検討する。 ・座談会や勉強会を通して、保護者同士の交流の場や悩みを共有する機会を設定する。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・所属園への訪問や療育の見学を通して情報共有を行い、必要な支援について検討する。 ・年長児を対象に、サポートブックの作成の援助や就学先への情報を提供する。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・個々に応じて必要な関係機関との連携をとる。 ・会議等で情報共有や役割について協議する。 ・地域の方に事業所を知ってもらい、行事の企画・参加をして頂く。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・法人内外の研修への参加 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・七夕会、水遊び、クリスマス会、ハロウィンパーティー等の季節を感じられる行事 ・月に1回、様々な災害（地震・火災・雪等）を想定した避難訓練の実施 ・年長児を対象とした座談会（テーマ：就学に向けて・サポートブック） 								